

日時：20××年××月×日（▲）14:00～16:00（予定）

気温・天候：16～18℃・風雨

プログラム：導入編

参加人数：7名（導入編修了者：6名、スタッフ：1名）

もっと詳しく！

実施報告書
～雨への対応～
by 農スクールスタッフ

スケジュール

14:00：集合

14:00—14:10：挨拶

14:10—14:30：苗の土づくり

14:30—15:00：セルトレーに土を入れる

15:00—15:05：3月組が加わり挨拶

15:05—16:00：セルトレー等種まき（土づくり、土入れなど適宜）

16:00—16:05：全体で「本日の感想」を一人一人共有

3月組の初めての回が始まりましたが、天候が雨のスタートとなりました。初め3月組はスタッフによる農地の場所などオリエンテーションを行い、その他のメンバーはハウス内に集合しました。はじめの挨拶で今週あったことを話しました。昼めし旅の撮影の準備を手伝った（Oさん）、埼玉県に観光に行った（Sさん）、スーパーに行くのが楽しくなった（Hさん）この話の後メンバー内で「スーパーをまわって色んな野菜を見るの楽しいよね」という話に、湘南館の前で事故があった（Nさん）、プランターでラディッシュと人参育て始めた（Kさん）など、様々な話で盛り上がりました。今週の話を終えた後、農作業を始めました。まずは、苗に使う土の準備を始めました。ハウスの中の土と牛糞堆肥を混ぜ合わせていきました。その後、セルトレーに土を入れていく際大きい木の片などを取り除くために、一度網に通したのちトレー内に土を入れていきました（写真1, 2）。

写真1



写真2



いくつかセルトレーに種を蒔き終わったところで3月から新規で始めるメンバー（3月組）がハウスに到着し、改めて挨拶を行いました。今回3月組は初めてということもあり、簡単な質問として好きな野菜を尋ねました。Mさんは全般ですが大根とおっしゃられた後、コロナで失業してスーパーに来ないかと言われたが農業がやりたくてここに来ましたと現在の状況を話してくれました。NさんとFさんは長ネギと同じ野菜を答え、Sさんはトマト、とバラエティに富んだ回答となりました。初めてのあいさつで緊張して答えられない方もおり、「好きな野菜」を聞くのは話の種として使いやすいものになります。

簡単なあいさつを終えた後、セルトレーに種を蒔いていく作業を行いました。まずは茄子とピーマンの種の蒔き方を説明し、人差し指の爪程度の深さの穴をあけ、一穴に1粒ずつ種を蒔いていきました（右：写真3）。



作業の中で、Sさんは、ポットの土の量はこの程度でいいか、など気になったことをいろいろと聞いてきてくれました。また、自分からトレーを整理するなど動こうとする場面もありました。また、Fさんは次やろうとすることを積極的にサポートしてくれる動きをしていていました。同じ作業をしても、気になる点や気を使う点等の違いでそれぞれの性格が透けて見えるように思えます。ナスが終わったらトマト、ネギ、パセリと様々な種を追加し、セルトレーが少なくなったら土を入れ追加し、土が少なくなったら新たに土を混ぜ合わせると、次々と種を蒔いていきました。また、どのトレーに何の種を蒔いたかわからなくなならないよう、ガムテープを貼り、種の種類を書いていきました。最後、種を蒔いたトレーに水をやり作業を終了しました（写真4, 5, 6）。

写真4



写真5



写真6



作業後、終わりのあいさつに移りました。しゃがんだり立ったり、また屈むことが多かったという感想を述べる方が多かったです。次回は是非晴れて畑で作業を行いたいです。3月組も加わり人数が増えましたが、引き続き頑張っていきましょう。